



# ESD 通信



## 松岩小発「未来行き地球号」出航！！

「おかえりモネ」の放送が始まると同時に、生活科や総合的な学習の時間を中心に、SDGs学習が始まりました。4・5・6年生は環境学習からスタート。子ども達は、昨年までの経験から気仙沼にとって、海や森の存在は大きいことを知っており、世界的にもこれから考えていかなければならない環境問題について、気仙沼に軸足を置きながら学習を進めていきます。

### 4年生 マイクロプラスチックは、気仙沼でもみられるの？

5月26日に大島の田中浜にマイクロプラスチック調査にいきました。今年は、子ども達が調査をしやすいようにと、大島に住む方が、事前に田中浜の大きなゴミを拾ってくれました。

浜辺の砂を細かい網でふるうと、マイクロプラスチックが、気仙沼でも見られることを確認。世界の環境問題は、自分の足下でも起こっていることを知りました。



協力してマイクロプラスチック検出



プラスチックゴミも発見



水槽に浮かべてマイクロプラスチック確認

### 5・6年生 国がなくなる？～キリバス共和国と地球温暖化～

5月27日、キリバス国籍のケンタロ・オノさんをお迎えし、南太平洋に浮かぶ島国「キリバス共和国」の話を聞きました。地球温暖化の影響から、海面の上昇により町が無くなってしまったり、押し寄せた波で、本来は海辺にしっかりと根を張ることのできる「やしの木」さえも倒れてしまったりということが、起こっています。この国の危機に、日本を含む先進国が自分達の便利な暮らしのために無意識にCO2を排出したことが影響していることを教えていただきました。講話を聞きながら、歩いてもいける距離をついで車で移動している生活に慣れていることに、内心ドキリとしました。

子ども達も、自分達の地球や地球に住む仲間を守るために、今から自分ができることを実行してこうと、自分の生活を見直しています。



大波が大地を襲う



子ども達の国を守ろう



誰一人取り残さない未来を



放課後、6年生がケンタロさんに取材

### PR

昨日発行された「広報けせんぬま6月号」の「もっと！ESD！！」は、松岩小の活動が掲載されています。ご家族皆様でお読みください！！

